

自動車小売業におけるトラックを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	9~10	レッカーにて搬入された自走不能の大型4軸車両を工場内の整備ベイへ入れるため、約15人の作業員で車両を押していた。その際、車両右側1軸目と2軸目の間で車両を押していた作業員の足が、2軸目の車輪に巻き込まれ転倒し、車輪に足を轢かれた。	27~99	50
3	13~14	当社内において、お客様の大型車両（トラクタタイプ）の洗車作業を行っていた。作業のため車両の荷台のプラットホームに乗っており、車両が濡れている状態で、別の場所に移動しようとした際、足を滑らせ落下した。落下の際、車両の隙間に足を引っ掛けて肩から落下し、左肩・右足・背中を負傷した。	58~499	300
6	16~17	トラック陸送業務中、納車先に大型車を止め、運転席から降りる際にステップに足を引っ掛けてしまい、頭から地面に落ちた。反動で左足も地面に強く打ちつけ、かかとの骨が折れた。救急車で病院に搬送されたが、意識はあり、脳に異常などは見られなかった。翌日病院でCT等の検査を行い、右足の骨折が判明した。	46~49	30
6	7~8	納車のため積載車助手席に搭乗し、トンネルを走行中、前方トラックに追突して横転し、負傷した。	26~49	30
7	11~12	トンネル内で走行中、脇見運転してしまいセンターラインをはみ出し対向車と正面衝突した。	21	1~9
7	10~11	得意先の車置場で廃車の引き取りの際、車を積んだ後に高さ1m程のサイドステップから飛び降りたときに、地面にあった石を踏んで転倒した。ちょうど石の上に降りたため、右足首を捻って転倒し、右足首を負傷した。	30~29	10

9	9～ 10	敷地内トラック陸送業務の為、工場内に大型車を止め運転席を正面にして後ろ向きで降車する際、左足をステップ置き、右足を運転席側からずらして次のステップへ移動させようとしたものの、足をひっかけてしまい、バランスを崩し1.5m位の高さ腰から地面に落下する。地面に強く打ちつけ身動きが取れず、救急車にて搬送し治療を受ける。意識は有り脳に異常などは見られなかったが、身動きが全く取れない為、そのまま入院になった。	47	50 ～ 99
9	10～ 11	朝、車輛引き取りに行き、リヤバンパーを積み込もうとして後板を押し閉めるとき、左手の指が残っているにもかかわらず、右手で後板を閉めてしまい、挟んでしまった。	19	10 ～ 29
10	15～ 16	トラクタの試運転準備でカプラを結合した後、プラットホーム右側から降りる際、足が滑って落下し、腰から地面に落ちた。	59	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html